

「プラスチック複合材料の作製に関する研修会」

開催のご案内

主 催：愛知県、愛知工研協会

後 援：愛知県プラスチック成形工業組合

近年、SDGs の取り組みの一環としてプラスチックにセルロースナノファイバーなどのバイオフィラーを配合したり、電子機器の発熱対策としてプラスチックに窒化ホウ素やグラファイトなどのフィラーを配合したりするなど、様々な異種材料の組み合わせによる複合材料の開発が活発に行われています。昨今では、フィラーの微細化が進んでおり、ナノオーダーのフィラーを凝集させることなくプラスチックに均一に分散させることにより、従来にない機能性の発現や機械的・熱的性質などの性能の向上が期待できます。

小型バッチ式混練機は、プラスチックにフィラーや他のプラスチックを少量複合化するための装置で、温度、トルクなどの条件最適化を図り、混練物の熔融特性を評価することに使用できます。

この度、プラスチック製品の成形・加工・開発に関わる事業者の方々を対象として、小型バッチ式混練機の特徴やフィラーが均一に分散した複合材料の作製事例などについて紹介する研修会を開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【日 時】 2023年12月12日（火） 午後2時～午後4時

【開催形式】

会場

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 1階講堂
〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1

オンライン

ビデオ会議システム「Microsoft Teams」を使用

【内 容】

午後2時～午後3時20分 講演『プラスチック複合材料の作製について』

小型バッチ式混練機の特徴とともに混合する材料に高せん断をかける方法、フィラーが均一に分散した複合材料の作製事例などについてご紹介いただきます。

講師 株式会社東洋精機製作所 木村 大輔 氏

午後3時30分～午後4時 見学会

(株)東洋精機製作所製ラボプラストミル 4M150を見学します。あわせて、荷重たわみ温度測定装置、シャルピー衝撃試験機、デュボン落錘衝撃試験機などプラスチックの物性評価試験機を見学する予定です。

【定 員】 会場 30名（見学会は、内 10名）、オンライン 50名 ※申込先着順

【参加費】 無料（ただし、通信機器代・通信料は自己負担です。）

【申込方法】

次のいずれかの方法により、お申込みください。

(1) Webページの申込みフォームによるお申込み

以下のURL又は右の二次元コードからセンターのWebページにアクセスし、該当の「プラスチック複合材料の作製に関する研修会」の申込みフォームにしたがってご記入ください。

申込後に自動返信メールにて確認メールを送信します。

<https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>



(2) メールによるお申込み

件名を「プラスチック複合材料の作製に関する研修会参加希望」とし、企業名、所在地、所属、氏名、電話番号、メールアドレス、参加方法（「会場」又は「オンライン」）、会場参加希望の方は見学会について（「参加」又は「不参加」）をご記入の上、以下のアドレスまでお送りください。

kagaku_2_at_aichi-inst.jp（_at_を@にしてください。）

【申込期限】 2023年12月8日（金）午後5時

※定員になり次第締め切ります。

※受講票は発行しません。申込時点で定員に達していた場合は、電話またはメールにてお断りのご連絡をします。オンライン参加の方には、申込期限後にオンライン参加用URLのメール連絡をします。

※ご記入いただいた個人情報は、当センターからの各種連絡・情報提供のために利用することがあります。

【問合せ先】

あいち産業科学技術総合センター

産業技術センター

化学材料室 福田、高橋、山田、吉元

TEL 0566-45-5643

【交通のご案内】

- ・名鉄一ツ木駅（普通のみ停車）より南（郵便局方向）へ徒歩10分（約800m）
- ・名鉄知立駅よりタクシーで10分（約2.0km）
- ・JR刈谷駅よりタクシーで12分（約2.5km）
- ・駐車場：約150台（無料）

